

# Avery<sup>®</sup> MPI 1040

## 強粘着型 汎用インクジェットメディア(プレミアムグレード)

### 特長

- 優れた印刷性能と取扱い易さを実現
- 寸法安定性の高い剥離材を採用しているため、加工が容易
- 屋外での長期使用を可能とする、優れた耐候性能を発揮
- 凹凸面にも貼付け可能な良好な柔軟性を発揮
- 経時による基材伸縮が少ないキャスト製法の塩ビを採用
- 光沢のある仕上がりで上品な外観を実現
- フィルム、粘着剤、共に良好な透明度を実現

### 製品構成



**表面基材:**  
50 μm  
透明/グロス  
キャスト塩ビ



**粘着剤:**  
アクリル系強粘着型  
透明



**剥離材:**  
Staffat 紙  
両面 PE コーティング  
140 g/m<sup>2</sup>



**耐候性:**  
最長7年間(印刷なしの状態)  
(弊社試験の結果に基づき  
予測される年数であり、  
保証年数ではありません)

**適用被着面:**  
平面、単純な曲線(リベット、波型)、および複雑な曲線

### \*印刷・加工方式

- |  |   |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> フラットベッド式カット         | <input checked="" type="checkbox"/> 感圧ラミネート       |
| <input type="checkbox"/> フリクションフィード式カット      | <input type="checkbox"/> 水性インクジェット                |
| <input checked="" type="checkbox"/> ダイカット    | <input type="checkbox"/> 環境対応型溶剤系インクジェット          |
| <input checked="" type="checkbox"/> 熱転写式プリント | <input checked="" type="checkbox"/> 溶剤系インクジェット    |
| <input checked="" type="checkbox"/> スクリーン印刷  | <input checked="" type="checkbox"/> UV 硬化型インクジェット |

### アプリケーション

- 自動車(トラック、バス、乗用車等)
- 鉄道車両
- ウィンドウ装飾
- 建築物用看板
- 船舶
- 屋外広告

### 使用目的

Avery MPI1040 は、透明度、曲面への順応性、耐久性、および屋外耐候性に富んだ性質が求められる、建築物、輸送、看板等の幅広い用途での採用を念頭に開発されたワンランク上のキャスト塩ビフィルムです。

## 物理特性

## 基本情報

厚み(表面基材のみ)	ISO 534	50 µm
厚み(表面基材+粘着剤)	ISO 534	80 µm
寸法安定性	DIN 30646	0.4 mm 以下
伸び	DIN 53455	> 100%
粘着力(初期値)	ASTM 1000 (ステンレス)	525 N/m
粘着力(最大値)	ASTM 1000 (ステンレス)	700 N/m
可燃性		自己消火
保存期間	22° C 以下 50-55 % RH 環境下	1 年
耐候性 **	屋外垂直面での暴露	最長 7 年間(プリントなし)

## 使用温度範囲

施工時の温度	+ 10°C 以上の環境下で作業のこと
検査結果	- 40°C ~ + 80°C

## 耐薬品性

大半の石油関連オイル、グリースおよび脂肪族系溶剤による影響なし  
大半の弱酸性物、アルカリおよび塩による影響なし

## 注記:

ラミネート加工、ワニス塗り、トリミング、カッティングならびには貼り付け等の施工を行う際には、本製品がきちんと乾燥/硬化しており、きれいな状態であることを確認してください。溶剤などの残留がある場合、製品の特性や属性に変化が生じることがあります。

## 試験方法

## 寸法安定性:

150 x 150 mm のアルミニウムへサンプルを貼付し、+ 70°C、48 時間加熱後のサンプル収縮を測定。

## 粘着力:

ステンレスまたはフロートガラスへサンプルを貼付し、24 時間後に 180° の角度で本製品を剥がした場合の粘着力。初期値の粘着力は、サンプル貼付から 20 分後に測定。

## 可燃性:

アルミニウムへ貼付したサンプルをガスバーナーの炎にて 15 秒間燃やす。炎をフィルムから離してから 15 秒以内に鎮火していることを確認。

## 使用温度範囲:

ステンレスへ貼付したサンプルを高温度および低温にさらした後、室温に戻す。室温に戻してから 1 時間後、サンプルの劣化の有無を検査。  
注記: 溶剤、酸性物質、染料といった化学物質が残留した状態で製品を長時間露出することにより、製品に想定外の劣化が見られることがあります。

## 大切なお知らせ

物理特性における情報は信頼性の高い試験に基づいて行われております。なお、本書に記載されている数値は標準値であり、保証値ではございません。

購入者はその使用目的に関わらず、製品の適合性を検証するようお願いいたします。

また記載の技術データは、予告なしに変更されることがあります。

## 保証

Avery® ブランドの製品は、入念な品質管理のもとで製造されており、その材質および仕上がりにより欠陥がないことを保証いたします。販売時に、不具合が見つかった場合には無償にて交換いたします。いかなる状況においても、当社の購入者に対する債務総額は欠陥製品代金を上回ることはございません。販売員、販売代理人または代理店には、これらの保証を与えたり、または意義を唱えたりする権限は一切ございません。

Avery® ブランドの製品は、当社の販売条件の規約の 1 つでもある上記の条件を順守したうえで販売しております。また必要に応じ、当社規約の写しをご用意いたします。

## \*\*耐候性/再剥離性

耐候性および再剥離性は、アジア太平洋地域での気候条件をもとにしております。実際の性能寿命は、被着体の状態、使用環境ならびに製品のメンテナンス状態によって異なります。例えば標識が、北半球の南部または南半球の北部などの高温地帯や、産業汚染地域または高地にて長時間使用される場合には、製品の耐候性は低下いたします。

\*本製品はほとんどのプリンターとインクの組み合わせに対応しております。テストの上、ご使用ください。

\*\*\*本資料の印刷時点では、情報を入力することができておりません。

## 耐薬品性:

テスト用パネルへ添付後 72 時間経過したサンプルを、試験用の薬品へ一定時間浸す。サンプルを薬品より取り出した 1 時間後にサンプルの劣化状態を検査。

## 耐食性:

アルミニウムへ貼付したサンプルを 35°C の塩性ミスト(塩分 5%)にさらす。暴露後、サンプルが剥離されたアルミニウムへ錆の痕跡がないか検査。